

令和6年度 専門的看護実践力研修事業（分野別実践看護師養成研修）【がん看護】研修プログラム

月日	時間	方法	科目／講師	目標
7/20(土)	9:45～10:00		開講式	
	10:00～10:30 (30分)	講義	看護の動向 石川県健康福祉部 医療対策課 管理・看護グループ係主査 谷場 美幸	石川県の医療の動向と政策について知識を習得し、今後のがん医療の展望及び看護の役割を理解する
	10:40～11:40 (60分)	講義	化学療法における抗がん剤の基礎知識と副作用 金沢大学医薬保健研究域薬学系 臨床薬学研究室 教授 菅 幸生	化学療法の定義、動向、抗がん剤の基礎を学び、薬理作用について理解する
	12:40～13:40 (60分)	講義	化学療法の実際とケア 金沢大学附属病院 がん化学療法看護認定看護師 海野 泰好	化学療法を受ける患者の心身の支援(治療前、中、後のケア、有害事象、セルフケア、教育・指導)、看護の役割を理解する
	13:50～14:50 (60分)	講義	がん治療におけるリハビリテーション 金沢大学附属病院 リハビリテーション部 理学療法士 吉田 信也	がん患者のQOLを向上するリハビリテーションと援助の実際を学ぶ
	15:00～15:30	交流会		
7/27(土)	09:30～10:50 (80分)	講義 演習	危機理論 石川県立看護大学 成人看護学教授 紺家 千津子	がん患者の危機に陥った状態、陥る過程、悲嘆の定義を知ることができ、がん患者の危機的状況への介入の方法を学び、支援するために必要なアセスメント方法と看護の役割を理解する
	11:00～12:00 (60分)	講義	がん患者の暮らしを支える訪問看護 わせだ@ホームクリニック 緩和ケア認定看護師 安田 有子	がん患者が安心して生活し、地域でその人らしく暮らすための訪問看護師の役割と、病院との連携について理解する
	13:00～15:00 (120分)	講義 演習	がん患者と家族の意思決定支援 長野県看護大学 成人看護学分野 教授 柳原 清子	がん患者と家族の心理の特徴、社会的影響について学び、家族のニーズや家族の持つ問題、意思決定プロセスにおける看護師の役割を理解する
	15:10～16:10 (60分)	講義 演習	アピアランスケア 金沢大学附属病院 乳がん看護認定看護師 越田 美晴	がん治療に伴う機能障害、外見の変化について理解し、そのケアについて学ぶ
8/10(土)	09:30～10:30 (60分)	講義	最新のがん放射線治療 金沢大学附属病院 放射線治療科長 医師 高松 繁行	がん医療における放射線療法の動向、適応、有害事象、課題を学び、がん患者が受ける放射線療法の特性について理解する
	10:40～11:40 (60分)	講義	放射線療法の実際とケア 石川県立中央病院 がん放射線看護認定看護師 喜多 一代	放射線療法の治療過程における患者の心身を理解し、治療過程(治療前、中、後)における看護の役割を理解する
	12:40～13:40 (60分)	講義 演習	がん治療を受ける患者の口腔ケア 金沢大学附属病院 摂食嚥下障害看護認定看護師 小林 良子	がん医療における口腔ケアと援助を学び、患者の状況に応じた口腔ケアを提供するための知識・技術について理解する
	13:50～14:50 (60分)	講義	がん患者の栄養支援 金沢大学附属病院 栄養管理部 管理栄養士 古一 素江	がん医療における栄養管理の必要性について理解し、患者の状態に応じた栄養支援の実際を学ぶ
	15:00～16:00 (60分)	講義	最新のがん遺伝医療と看護の役割 金沢大学附属病院 遺伝診療部 認定遺伝カウンセラー 関屋 智子	がん遺伝医療や遺伝診療外来について学び、看護の役割について理解する
8/31(土)	9:30～16:30	講義 演習	臨床倫理の考え方 東北大学 名誉教授 岩手保健医療大学 客員教授 清水 哲郎 事例検討 東京大学大学院 特任教授 会田 薫子 講演 北海道医療大学 名誉教授 石垣 靖子	第12回北陸地区臨床倫理事例研究会参加事例を通して臨床倫理の考え方を学ぶ
9/7(土)	9:30～10:30 (60分)	講義	「がんと共に生きる」在宅医療の実際 やまと@ホームクリニック 医師 大和 太郎	がん患者が安心して生活し、尊厳をもって生きることのできる地域共生社会の実現について理解する
	10:40～12:00 (80分)	講義 演習	がん患者の心のケアとロゴセラピー 石川県立看護大学 名誉教授 がんサロン「ロゴス」代表 牧野 智恵	がんとともに生きる患者の心のケアとロゴセラピーについてがんサロンでの事例とともに学ぶ
	13:00～14:00 (60分)	講義	最新のがん薬物療法 金沢大学附属病院 腫瘍内科 医師 坂口 裕之	分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬の動向、適応、有害事象、課題を学び、最新のがん治療や支持療法について理解する
	14:10～15:10 (60分)	講義	AYA世代におけるがん患者の療養支援と妊孕性温存療法 富山大学附属病院 がん看護専門看護師 樋口 麻衣子	AYA世代がん患者の特徴と療養支援、妊孕性温存療法について学ぶ
	15:20～16:10 (50分)	講義	その人らしく地域で生活するための支援 特定非営利活動法人 がんとむきあう会 理事長 西村 詠子	元ちゃんハウスの活動を通して、がん患者ががんと向き合い、生活者として安らげる場の必要性と、実際のサポートを理解する
9/21(土)	9:30～10:30 (60分)	講義	がんの痛みと最新の緩和医療 金沢大学附属病院 緩和ケアセンター長 医師 山田 圭輔	患者の全人的痛みの理解、痛みのアセスメントについて学び、病状やニーズを尊重した援助の必要性や疼痛管理の実際を理解する
	10:40～12:10 (90分)	講義 演習	がん患者への心理的サポート 金沢大学附属病院 がん看護専門看護師 佐伯 千尋	がん患者の心理を理解し、がん看護の専門性、看護師の果たす役割を、グループワークを通して考え理解する
	13:10～14:10 (60分)	講義	がんサバイバーの経済的課題と就労支援 金沢大学附属病院 患者サポートセンター 医療ソーシャルワーカー 西村 美紗樹	がん患者におけるサバイバーシップやQOL、ヤングケアラー等を理解し社会的支援につなげる知識を身につける
	14:20～15:50 (90分)	講義 演習	がん患者に起こりやすい精神症状とこころのケア 金沢大学附属病院 精神科認定看護師 中村 ゆきえ	こころの苦しみを体験するがん患者に起こりやすい精神症状と対応を知り、こころのケアにつながるコミュニケーションを体験する
	15:55～16:10		閉講式	